

# 空知川露頭炭層 / 赤平市



## ～150年前の姿を今に伝える露頭炭層～

石炭は、数千万年から数億年前の植物が完全に腐敗分解する前に地中に埋もれ、そこで長期間地熱や地圧を受け変質したことにより生成されます。生成された石炭層が地殻変動などにより地表面に現れたのが露頭炭層と呼ばれます。

空知川露頭炭層は、約160年前の1857（安政4）年に松浦武四郎が発見し、その後の空知炭田開発の端緒となったとされる露頭炭です。

住所	〒079-1143 赤平市字赤平
公開状況	見学不可（露頭炭層は崖になっているため直接行くことはできません）
アクセス （自動車）	札幌から約100km 約1時間20分 【道央自動車道 滝川IC降 約30分】
アクセス （公共交通機関）	札幌から約1時間10分 JR函館本線 滝川駅降車～JR根室本線 赤平降車～徒歩2.2km
問い合わせ	北海道開発局札幌開発建設部 空知川河川事務所 電話：0124-24-4111